

東小・中学校校舎建設事業概要

■新校舎施設概要

所在地	岩国市三笠町二丁目1番9号
構造	地上3階、鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
防音種別	2級防音
最高高さ	17.93m
軒高	14.25m
敷地面積	18,308.63 m ² (南側敷地) 16,949.03 m ² (北側敷地)
建築面積	6,062.24 m ²
延床面積	14,083.38 m ²
設計	石本・菊重設計共同企業体
監理	株式会社石本建築事務所
施工	カシワバラコーポレーション・白田建設特定建設工事共同企業体 サンテック・フジテクノ特定建設工事共同企業体 高砂熱学工業・大嶋商会特定建設工事共同企業体
事業費	約59億円
財源	文部科学省 公立学校施設整備費国庫負担金、学校施設環境改善交付金 防衛省 防衛施設周辺防音事業補助金 厚生労働省 子ども・子育て支援整備交付金 山口県 放課後児童クラブ整備事業費補助金

■配 置

- ・南側敷地に校舎とアリーナを、北側敷地にグラウンド・プール等を配置することで、明確なゾーニングを行い、南北の敷地を連絡橋でつなぐことで、子供たちに安全で使いやすい学校としています。
- ・地域の学習・集会施設、放課後児童教室を一階に配置し、小中学校との出入り口を分けることで明確なゾーニングを行っています。

■レイアウト

- ・斬新な設計で、子供たちがワクワクして学べるよう、様々な工夫がなされています。
特に2階・3階は、階段形状の教室などや図書室にも見られるように、小学生と中学生が共同で生活できるレイアウトになっています。
- ・この新校舎を活用し、本市が取り組む 小中一貫教育のカリキュラムを進めるため、小中合わせて9年間を「4・3・2」という指導区分に分け、それぞれで「つけたい力」を目標として立てることとしています。

錦帯橋へのバイク進入事件の経過について

令和2年7月30日
錦帯橋課

【錦帯橋毀損状況経過】

橋板へのタイヤ痕付着状況

7月18日時点 → 7月20日時点 → 7月28日時点

第1橋	橋板 108 枚中 28 枚	→	0 枚	→	0 枚
第2橋	橋板 109 枚中 90 枚	→	31 枚	→	7 枚
第3橋	橋板 114 枚中 70 枚	→	37 枚	→	13 枚
第4橋	橋板 109 枚中 106 枚	→	46 枚	→	13 枚
第5橋	橋板 110 枚中 28 枚	→	2 枚	→	1 枚
合 計	橋板 550 枚中 322 枚	→	116 枚	→	34 枚

【経緯】

7月17日（金）

18時40分頃 市民から岩国市、岩国警察署に通報を受ける

19時頃から 岩国警察署が現場確認

19時30分頃 岩国市錦帯橋課職員が現場確認

7月18日（土）

9時30分頃 岩国市錦帯橋課、岩国市教育委員会文化財保護課職員による錦帯橋の毀損状況確認

7月20日（月）

岩国市錦帯橋課から岩国市教育委員会文化財保護課に「史跡、名勝、天然記念物き損届」提出

錦帯橋の毀損状況について錦帯橋課で再度調査

7月21日（火）

岩国市教育委員会文化財保護課から山口県教育庁社会教育・文化財課に「史跡、名勝、天然記念物き損届」進達

7月22日（水）

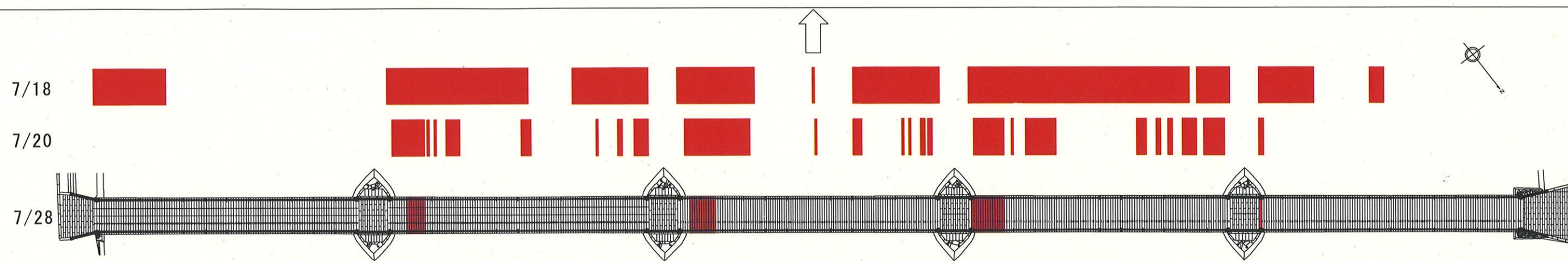
山口県教育庁社会教育・文化財課から文化庁に「史跡、名勝、天然記念物き損届」進達

7月28日（火）

錦帯橋の毀損状況について錦帯橋課で再度調査

【毀損の場所及び経過】

別添のとおり



第1橋

28/108枚
0/108枚
0/108枚

第2橋

90/109枚
31/109枚
7/109枚

第3橋

70/114枚
37/114枚
13/114枚

第4橋

106/109枚
46/109枚
13/109枚

第5橋

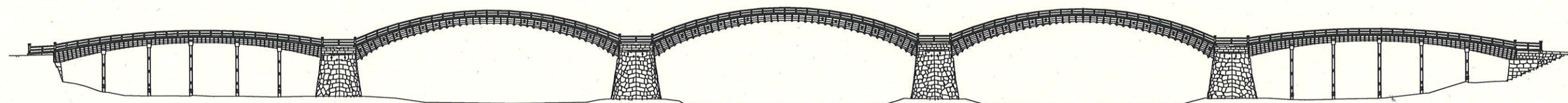
28/110枚
2/110枚
1/110枚

合計

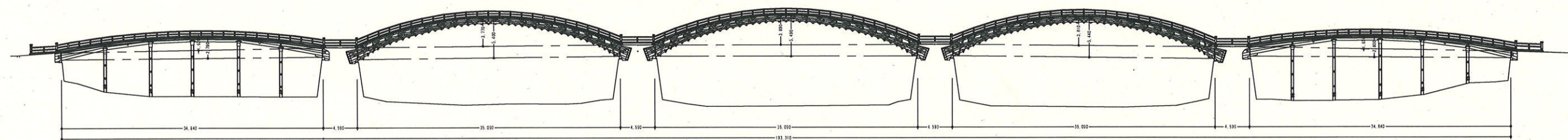
7/18 322/550枚
7/20 116/550枚
7/28 34/550枚

■: タイヤ痕

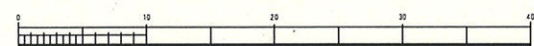
平面図



立面図



断面図



業務名 錦帯橋橋守業務

図名 点検図 2020.7.28